**佐賀災害支援プラットフォーム（SPF）**

■趣旨

佐賀災害支援プラットフォームは、被災地支援のためにアクションを起こしたい佐賀県民または同県に所縁のある者が、それぞれに活動をし、その情報交換や協力をするために集った「想いのプラットフォーム」であり、県内外で起こりうる災害に対し、防災意識を高め、県民全体で行動できるネットワーク形成を目的とする。

■目標

・被災地支援に必要となる「ヒト」「モノ」「カネ」の集積

・行政、企業及び一般市民の窓口機能の確立

・災害時下における情報の一本化及び発信

・被災地に対するスムーズな支援体制の確立

■方向性

1.被災地で活動する団体、行政機関等の後方支援

2.つながりのある現地の団体への支援

■活動内容

【災害時】

「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」等資源の支援を現地と調整しながら可能な限り行う

1.緊急支援：被災地への物資支援及びボランティア派遣等

2.復興支援：被災地への物資支援及びボランティア派遣並びに募金活動等被災地以外における活動

3.自立支援：基金設立・団体サポート等

4.その他、段階に応じて必要な支援

【平時の活動】

・定例会

→災害救援・被災地支援に係る多様な主体より講師を招聘し勉強会を実施（消防局、警察、防災士、ボランティアセンター、県外ネットワーク団体等）

・学生（特に大学生）との連携及びネットワーク化（大学等教育機関と協議）

・佐賀県内各地域（東部地区、西部地区）における拠点づくり

・気象庁・消防局等災害救援・被災地支援に係る専門家とのつながり

・佐賀県・社会福祉協議会・佐賀県民災害ボランティアセンターとの意見交換

・災害マニュアル作成（完成後は定期的に読み合わせを実施）

■資金調達方法

1.ふるさと納税

2.寄付活動（チャリティーイベントや募金等）

3.その他資金調達につながる活動

■構成

◇委員長

岩永 清邦（認定NPO法人地球市民の会 事務局長）

◇副委員長

山田 健一郎（公益財団法人佐賀未来創造基金 代表理事）

内藤 雄輔（NPO法人佐賀県CSO推進機構 佐賀市市民活動プラザ）

◇賛同団体（2019年3月27日現在34団体）　順不同

認定NPO法人地球市民の会／だいでんいっしょプロジェクト／

一般社団法人ユニバーサル人材開発研究所／青い鳥保育園／多久孔子の里獅子舞／

ハピたく／佐賀ユネスコ協会／NPO法人佐賀県CSO推進機構／

公益財団法人佐賀未来創造基金／NPO法人Succa Senca／

一般社団法人文化・芸術の泉 アール・フォンテヌ／

NPO法人アジアパシフィックアライアンス・ジャパン／i-くさのねプロジェクト／

学校法人旭学園佐賀女子短期大学／認定NPO法人難民を助ける会／

公益財団法人佐賀県国際交流協会／絆伝心プロジェクト／

認定NPO法人日本レスキュー協会／NPO法人おせっかい工房咲風里／

Bright Future Saga／NPO法人空家・空地活用サポートSAGA／

（株）佐賀日化サービス／地域活性化いじめ撲滅プロレス実行委員会／

佐賀ファシリテーション・カフェ／さがクロスロード研究会／

日本防災士会 佐賀県支部／佐賀小児在宅支援ネットワーク／

NPO法人さが市民活動サポートセンター／認定NPO法人ピースウィンズジャパン／

NPO法人つなぎレンガ座／佐賀レスキューサポート・バイクネットワーク／かしま防災サポーターズクラブ／ボランティア DIWA／一般社団法人佐賀県建築士会

※随時広く募集

※賛同団体の要望により活動の拡大を実施

◇事務局

　認定NPO法人日本レスキュー協会

◇協定団体

佐賀県

◇協力団体

佐賀県社会福祉協議会